

各 位



2026 年 2 月 13 日

会社名：スターティアホールディングス株式会社

代表者名：代表取締役社長 本郷 秀之

(コード番号 3393 東証プライム)

問合せ先：執行役員 CFO 兼 コーポレート本部長 植松 崇夫

(TEL：03-5339-2109)

**2026年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期通期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想及び2025年5月22日に公表いたしました2026年3月期の配当予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	24,100	3,000	3,000	2,000	211.43
今回修正予想	23,600	3,150	3,190	2,160	230.61
増減額	△500	150	190	160	
増減率	△2.1%	5.0%	6.3%	8.0%	
前期実績	22,211	2,737	2,784	1,960	206.29

(2) 修正の理由

ITインフラ関連事業において、引き続きセキュリティ対策のニーズの高まりによりネットワーク関連機器の販売が好調を維持しております。また、パソコン販売を起点とした顧客との接点強化により、電力小売りと光コラボレーション、法人向けトータルサポートのビジ助などのストック商材についても好調に受注が推移したことで、売上こそ当初予想は下回る見通しではありますが、フロー売上、ストック売上共に前期比で増加し、利益も増加しております。

DXソリューション関連事業においても、統合型SaaSツール「Cloud CIRCUS（クラウド

ドサーカス)」の内、デジタルガイドの「Fullstar（フルスタ）」、AIチャットボット「IZANAI（イザナイ）」の受注が堅調に推移したことなど、ストック売上の源泉となる月次経常収益（MRR）が順調に増加するとともに、利益も増加いたしました。

その結果、通期連結業績における営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において 2025 年 5 月 14 日に公表いたしました業績予想を上回る見通しとなりました。

なお、詳細につきましては、本日公表の「2026 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

## 2. 配当予想の修正

### （1）2026 年 3 月期配当予想の修正

	年間配当金		
基準日	第 2 四半期末	期 末	年 間
前回予想 (2025 年 5 月 22 日公表)	—	71 円 00 銭 (内、記念配当 8 円 00 銭)	125 円 00 銭
<b>今回修正予想</b>	—	<b>81 円 00 銭</b> <b>(内、記念配当 8 円 00 銭)</b>	<b>135 円 00 銭</b>
当期実績	54 円 00 銭	—	—
前期実績 (2025 年 3 月期)	46 円 00 銭	68 円 00 銭	114 円 00 銭

### （2）修正の理由

当社の剰余金の配当につきましては、成長・発展に必要な資金を内部留保より賄いつつ、財務健全性の維持に努め、連結業績や今後の事業展開などを総合的に勘案し、累進配当を継続的に実施すると共に、連結ベースの配当性向 55% を目途とした基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、2025 年 5 月 22 日公表において、1 株当たり 71 円（内、創立 30 周年記念配当 8 円）としておりましたが、当期業績を踏まえ、配当方針に沿い、期末配当金を 10 円増配し、1 株当たり 81 円 00 銭（内、創立 30 周年記念配当 8 円）の実施とさせていただきます。これに伴い、中間配当金 54 円と合わせた当期の 1 株当たり年間配当金は 135 円となる見込みです。

なお、期末配当金につきましては、2026 年 5 月開催予定の当社取締役会において、正式に決議、実施される予定です。また、記念配当 8 円につきましては、累進配当の対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上